民 生 教 育 委 員 会 会 議 録

招 集

令和7年6月16日（月）本会議休憩中 議会委員会室

出席委員（8名）

（臨時委員長）門 脇 一 男

（委員長）松 田 真 哉 （副委員長）門 脇 一 男

伊 藤 ひろえ 岡 田 啓 介 又 野 史 朗 矢 田 貝 香 織

吉 岡 古 都 渡 辺 穰 爾

欠席委員（0名）

出席した事務局職員

毛利局長 田村次長 松田調整官 坂本議事調査担当係長

傍 聴 者

安達議員 稲田議員 今城議員 岩崎議員 奥岩議員 国頭議員 田村議員

塚田議員 津田議員 徳田議員 土光議員 錦織議員 西野議員 森谷議員

報道関係者0人 一般1人

議 題

・正副委員長の互選

審査事件及び結果

議案第52号 財産の取得について [原案可決]

~~~~~

午前10時44分 開会

○門脇臨時委員長 ただいまから民生教育委員会を開会いたします。

本日は、米子市議会委員会条例第8条第2項の規定により、年長の私が、委員長が互選されるまで委員長の職務を行います。

これより委員長の互選を行います。

この際、お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選の方法によることとし、臨時委員長の指名とさせていただきますと思いますが、御異議ありませんか。

[「異議なし」と声あり]

○門脇臨時委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

委員長には、松田委員を指名いたします。

これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と声あり]

○門脇臨時委員長 御異議なしと認めます。

委員長には、松田委員が当選されました。

委員長より就任の御挨拶があります。

[臨時委員長と委員長の席交代]

○松田委員長 ただいま委員長に指名していただきました松田真哉です。初めての委員長の職になりますが、市の諸課題をしっかりと議論して審査できるように議事をきちんと整理をして運営することを心がけたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

引き続き、副委員長の互選を行います。

この際、お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選の方法によることとし、委員長の指名とさせていただきますと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

○松田委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

副委員長には、門脇委員を指名いたします。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

○松田委員長 御異議なしと認めます。

副委員長には、門脇委員が当選されました。

副委員長からの就任の御挨拶があります。

○門脇副委員長 ただいま副委員長を拝命いたしました門脇一男でございます。委員長をしっかりと補佐し、公正公平な委員会運営を努めてまいりたいと思いますので、何とぞよろしくお願いいたします。

○松田委員長 次に、先ほどの本会議で当委員会に付託された議案1件について、審査をいたします。

議案第52号、財産の取得についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

永榮こども政策課長。

○永榮こども政策課長 議案第52号、財産の取得について御説明申し上げます。議案書4ページを御覧ください。

本件は、美保中学校区に新たに設置する義務教育学校の整備事業用地として土地を取得しようとするものでございます。土地所有者との仮契約の締結及び法令許認可等、土地取得の条件が整いましたのでこのたび地方自治法第96条第1項第8号の規定により議会にお諮りするものでございます。取得しようとする土地の所在地は米子市大崎3255番1ほか65筆、44,212.80平方メートルでございます。取得地の位置は、次のページ、5ページを御覧ください。こちらに参考資料に赤枠でお示ししている箇所になります。4ページに戻っていただきまして、取得価格は3億4,795万2,292円で、相手方は当該土地の所有者46人でございます。なお、本事業は土地収用法に基づく事業認定を受けて進めておりまして、当該認定の有効期間が本年6月27日までであることから当該期間内に用地を取得を行うため、このたび先議をお願いするものでございます。説明は以上でございます。

○松田委員長 当局の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

又野委員。

○**又野委員** 一つだけ聞きます。この義務教育学校整備については、一つの自治連合会が協力できないという話だったんですけど、それ現在、どんな状況なのか聞かせてもらってよろしいでしょうか。

○**松田委員長** 永榮こども政策課長。

○**永榮こども政策課長** 地元の自治会、一部自治会の協力状況ということでのお尋ねですが、開校の遅れ以来そういった御意見もいただいているところでして、それ以来地元のほうとは対話を続けさせていただいているところでございます。事業の経緯の説明などをさせていただきまして、このたび協力のほうはいただけるという話で地元のほうは御理解いただいております。具体的に申しますと、開校準備だよりの地元回覧、こちらのほうも御協力いただいて進めていくという形になりましたので、そういった形で進めていこうということで地元のほうとは話をさせていただいたところでございます。

○**又野委員** 了解いたしました。

○**松田委員長** よろしいですか。ほかに質疑はございませんか。

吉岡委員。

○**吉岡委員** 又野委員が質問された先ほどの地元自治会の同意のことについてなんですけど、そもそもなんですけど、どういったことに懸念を示しておられてどういった説明でそれが解消して、このたび御協力をいただけることになったかというのをいま一度説明いただけたらと思います。

○**松田委員長** 永榮こども政策課長。

○**永榮こども政策課長** 地元のほうからの御意見としましては、今回開校の遅れ、延期を機にということではございますが、元々の用地の選定のことですとか、義務教育学校の事業のことの、そもそものところの事業の見直しを求めるといような声をあつて、御協力いただけないといようなお話がございました。一方で、これまでの事業の選定、行ってきたこれまでの経緯を御説明させていただきまして、あわせていろいろ義務教育学校の事業を進めるに当たっての対応などのことも御意見がありましたので、そういった対応も含め、またまちづくりのほうのことも含めまして地元のほうとはお話をさせていただく中で、じゃあみんな協力して頑張っていこうというように、このたびなりまして、協力をいただけたという状況になったところでございます。

○**松田委員長** 吉岡委員。

○**吉岡委員** これまでもそういったことを説明を、足しげく通ってされていたと思いますが、今回の説明は例えば教育長行かれたとかそういった変化がありましたでしょうか。

○**松田委員長** 長谷川教育委員会事務局長。

○**長谷川教育委員会事務局長** 経過も含めまして改めて説明させていただきます。今回地元が協力をいただけないというふうに決められたのも、やはり義務教育学校を中心としたまちづくりをするということに非常に大きな期待をいただいていたと。地元の小学校がなくなるという中で新しい義務教育学校を中心に新しいまちづくりを地元としても進めていきたいとそういった非常に切実な大きな期待があったということに対しまして、開校の遅れということで非常に失望させてしまったと。そういうことから協力いただけないという反応であったのかなという具合に受け止めております。このたび地元とはずっと対話を重

ねてきておりましたけれども、最終的には5月に市長とそれから教育長が同席しまして、美保地区のまちづくりを新たなまちづくりを何点かポイントを踏まえながら新たなまちづくりを進めていくと。例えば、コミュニティバスのことですとか廃校の利用ですとかパッケージで新たなまちづくりを米子市としても力を入れて進めていきますという説明会を開かせていただきました。それを地元の皆さんが受け止めていただいたという具合に私は理解しております。以上です。

○松田委員長 吉岡委員。

○吉岡委員 丁寧な合意形成をされたということで本当によかったと思います。以上です。

○松田委員長 ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○松田委員長 質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

〔「なし」と声あり〕

○松田委員長 討論を終結いたします。

これより、採決いたします。

議案第52号、財産の取得について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

○松田委員長 御異議なしと認めます。

よって、本件については、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で民生教育委員会を閉会いたします。

午前10時54分 閉会

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

民生教育臨時委員長 門 脇 一 男

民生教育委員長 松 田 真 哉